

2025 年度 出前授業・講座報告書 No. 12

開催日時	2025年8月21日（木） 開始時間 9:30 終了時間 12:00								
開催場所	鶴野森自治会館								
実施内容	飛ぶタネモデル作って飛ばしてみよう・モーターを作つてなぜ回るのか考えよう								
人 数	幼児	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	計
	種モデル	2	5	1	2	1	1		15
	モーター				1	1	1	3	6
スタッフ	7名	実施機関スタッフ		0名					

1 概要

- ・小学校で出前授業を実施できない地域で、理科で遊ぼう会主催で自治会館をお借りして夏休みの理科教室を実施
- ・夏休みの自由研究にもなるようになるべく出前授業と近い内容での講座を提供

2 実施内容

- ・飛ぶタネモデル作つて飛ばしてみよう

- ①PPTを見ながらタネとは何かを問い合わせ、動けない植物が家族や仲間を増やしていく方法の一つに 飛ぶタネがあることを知つてもらう
- ②アルソミトラが飛ぶ様子を動画で見てもらう
- ③タネモデルを作成（ニワウルシ、ボダイジュ、アルソミトラ）
- ④飛ばし方を楽しみながらまた工夫しながら飛ばしてもらう
- ⑤飛ばす場所等の注意事項を伝える
- ⑥感想を聞く



- ・モーターを作つてなぜ回るのか考えよう
- ①PPTを見ながらモーターが何に使われているのかを考え、どのような原理で回るのかを伝える
- ②注意書き音読

- ③説明を受けながらモーターを組み立てる
- ④モーターを動かし回転する様子を楽しむ
- ⑤電池や永久磁石の向きを変えるなどさらにモーターについての知識を深める
- ⑥軸に回転盤を付け色をつけモーターの回転を楽しむ
- ⑦PPTと演示教材でさらにモーターの回転の原理を整理して伝える
- ⑧感想を聞く



3 良かった点、課題点など

・良かった点

地域での開催により気楽に参加してもらえた

どの子もとても真剣に作業に取り組んでいた

タネモデルもモーターも完成してからの表情がとてもうれしそうで理科を楽しんでいた



電磁石の授業の時にあまり学校に行っていなかったけれど質問にちゃんと答えられたと報告してくれた子がいた

暑すぎてなかなか外出できない夏休みにありがたいと保護者からの声をいただいた

家に帰つてからもモーターをいじつていろいろやっているとの様子も保護者からいただけた



・課題点

デスクトップのタネモデルのPPTが思つてゐるものと違ひ、あたふたしたがパソコンの操作に長けたスタッフのおかげで講座に間に合わせられた

似たようなPPTの整理をきちんとしておかなくてはと感じた

今回講座の案内を小学校と公民館に貼らせていただいたがあまりそこからの反応はなかつた

学校さえよければ今後はチラシを児童に配布してもらう方が親子ともに目にとまり良いかもしない 案内の方法、申し込みの受付方法は今後の課題と思われる